

## INFORMATION &amp; OTHERS

ゼッケンの色と数字に注目  
ゼロナンバーも応援してね!

コロナ禍で翻弄され続けた3年間。ようやくモトクロス本来の姿がこの名阪スポーツランドにも戻って来ました。

昨年はアメリカで大活躍の下田 丈選手がスポット参戦してくれて大いに盛り上がりました。皆さん覚えてますよね?

でも中には今回初めて観戦する方、今シーズン初観戦という方も少な

く通すくらい狭き門だから。当然スタートでトップに立てばレースを有利に組み立てられます。それだけに1周目の混戦バトルは熾烈です。注目するライダーは、アクシデントに遭わずに1周目をクリア出来るでしょうか。

次のポイントはマシンとゼッケンの色。赤はホンダ、青がヤマハで黄色がスズキ、カワサキは緑。でもよく見るとオレンジ

手紹介やサイティングラップの時に、落ちていて頑張れよって励ましてあげてください。

それで気になるライダーが見つかったらプログラムをチェック。全体を見ようとすると誰がどこでどれがなにやら分からなくなってしまうので、慣れるまでは誰か一人のライダーに的を絞って観戦すると、レースの展開が良く分かると思います。

スタートして赤ゼッケンライダーが後ろの方にいたら、何かアクシデントが起きたかと思えるし、そうじゃない、大きな数字やルーキーたちが前の方を走っていたら、そのライダーは相当頑張っているって思ってください。

声を出しての応援 OK  
声援がレースを盛り上げます

今シーズンから入場の際の検温や問診、マスク着用やソーシャルディスタンスの確保のお願いなど、コロナ感染対策は全てなくなりました。

もちろん表彰式は両日お客さんに解放されます。ぜひ応援したライダーにおめでとうの掛け声を送ってあげてください。シャンパンファイトの飛沫も浴びることが出来ちゃいますよ。

レース中の途中経過は、予選、決勝を通じ、お持ちのスマートフォンで公式サービスに接続すれば全体の順位やタイムをリアルタイムで見ることが出来ます。アドレスはこの新聞の1番下に QRコードが置いてあります。携帯スマホで写れば公式アカウントにアクセスできるはずですよ。

天候やコンディションで若干変更が出るかもしれませんが、IA2 クラスのヒート1、IA1 クラスのヒート1 スタート前には選手紹介が行われます。サイティングラップはライダーにとって1番集中する時間ですが、コースサイドからの声援はしっかりと耳に届きます。

とにかくレースは朝から夕方まで延々と続きます。練習走行のタイムや走りを見て、決勝で誰が上位に来るか予想するのも楽しいですが、ずっとレースを見続けていたらさすがに疲れますよね。そんな時はメーカーのサービスブースにも出かけてみてください。ポスターや応援のフラッグがテイクアウト出来るようになっているはずだし、チームパドックにもポスターが用意されています。

直接パドックにライダーを訪ねたり差し入れに行ったりするのも OK です。ただ、中には気にする人もいるかと思

10月8日 第7戦HSR九州大会に  
下田 丈選手来場決定!!

うので、ライダーやスタッフさんに話しかける時は「マスクした方がいい?」って一言聞く気遣いはあっていいかなって思ってます。

1コーナー下、第1パドックの各社出店や展示ブースも必見です。スタートゲートやサインエリア、雨だったら特に洗車場でもメカニックさんの仕事ぶりが見学出来ます。コースを移動しながら最適な観戦ポイントを探してください。転倒などアクシデントが多い競技なので、ライダーは安全への配慮も怠りません。モトクロスウェアの中に着けている装具なども出店ブースでぜひご覧になってください。

今シーズンは LINE でお届け  
MX の表も裏もレポートします。

全日本モトクロスの現地情報を中心に画像やインサイドレポートをお手元のメディアに配信する速報サービス「HYPER MXING」ですが、今年もLINE 公式アカウントを使って配信しています。シーズン中、更なるバージョンアップを予定しているんですが、料金は基本タダ(笑)。現地情報からレース後の裏話などなど、モトクロス好きの期待を裏切らないサービスをお届けします。みなさんぜひお気軽にご登録ください。

## 編集後記

プログラムを見るとここ名阪スポーツランドを地元とするライダーが他のどこよりも多かったです。過去に幾人もの名選手が育って来ました。そして今現在も日本を代表するライダーがこの地から育っています。

あらゆるスポーツにとって、応援は本当に力になります。今回レースを観戦してライダーから感動を貰ったら、ぜひ応援で返して欲しい。今大会を含めシーズンは残り4 戦。ぜひ皆さんの元気を送ってください。

MXING & MC Square 木田 淑



## PREVIEW-MEIHAN SPORTS LAND

「日本のライダーも確実に速くなっている。」そう言いながらトップを明け渡すことなく勝ち続ける#27ジェイ・ウィルソン。その快進撃を止めるライダーは現れるか!? Photo/K.Kida

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ2023 第6戦近畿大会は、9月9~10日に奈良県山辺郡山添村の名阪スポーツランドで開催される。IA1クラスが30分+1周のフルスケールで行われるのは今季2度目。IB OpenとLMXは2ヶ月以上の長い夏のインターバルを経て、ここからシーズン後半戦へと突き進む。各ライダー猛暑の中の取り組みがどんな成果をもたらすのか。新たな展開は起こりうるか。全日本会場の中で最もテクニカルなコース。激戦を制するのは果たして誰だ?!

エース対決はジェイが圧倒  
富田&日本勢の巻き返しに期待!

国内最高峰 IA1クラスの新たなエースとしてタイトル防衛に挑む富田俊樹(#1 / ヤマハ)に対し、IA2、IA1クラスの連覇に挑むジェイ・ウィルソン(#27 / ヤマハ)。チャンピオン同士の直接対決に注目が集まった開幕戦は、ジェイが圧倒した一方で富田は転倒を繰り返し辛酸を舐める結果に。

第2戦以降も日本人を圧倒。昨シーズンのIA2クラス同様、連戦連勝を続けるジェイの快進撃がどこまで続くか。果たして誰が彼の独走にストップをかけるのか注目が集まる。

すぐさま本来の調子を取り戻し、ランキング2番手でジェイを追う富田の後方からは、内田篤基(#8 / カワサキ)、大倉由揮(#6 / ホンダ)、大城魁之輔(#4 / ホンダ)ら若手が打倒ジェイのチャンス伺う。

開幕戦での怪我から再起を目指す渡辺祐介(#4 / ヤマハ)、第2戦で負傷した能塚智寛(#2 / カワサキ)も完全復活と上位進出を狙っている。

大塚豪太(#7 / ホンダ)や安原 志(#13 / カワサキ)、ベテランの小島庸平(#10 / ホンダ)も上位入賞を目指して今シーズン2度目の30分+1周、フルスケールでの決勝に挑む。

夏のインターバルにアメリカに遠征、ナショナルレースにスポット参戦してその速さに更なる磨きをかけたジェイと、世界のレベルに迫りつぎ追い越そうとする日本のトップライダーたち。サンド路面とハイスピードコーナーが特徴の名阪スポーツランドならではの全開バトルにまずは注目して欲しい。

IA2は世界レベルの走りに  
若手がどこまで迫れるか

昨シーズン日本の若手を完全に圧倒して無敗のままチャンピオンとなったジェイ・ウィルソンがIA1クラスにステップアップしたことで王者不在となったIA2クラス。開幕戦は予想通りの混戦となり、西條悠人(#8 / カワサキ)、中島激也(#4 / ヤマハ)、新たにチャレンジしてきたスペインの若手ピクトル・アロンソ(#58 / ヤマハ)が初優勝を分け合った。

しかし第2戦関東、続くSUGOでは実力で一歩勝るピクトルが持ち前のスピードを発揮して2連続パーフェクト優勝を達成。ピクトルがそのまま日本勢を突き放すかと思われたが、第4戦中国大会では池田 凌(#18 / カワサキ)が、前回北海道大会では横澤拓夢(#5 / ホンダ)がピクトルを抑え込んで勝利を飾る。

速さと引き換えに、時折荒削りな若

さを露呈させるピクトルと、世界のスピードを吸収しようとチャレンジする日本のライダーたち。浅井亮太(#2 / ヤマハ)や柳瀬大河(#3 / ホンダ)や田中淳也(#17 / ヤマハ)ら地元ライダーの活躍にも期待したい。

完全復活をアピールした  
川井麻央に迫る本田七海

昨シーズン川井麻央(#2 / ホンダ)と同ポイントという大接戦の末に初タイトルを獲得した久保まな(#1 / ホンダ)がシーズン終了後に引退を表明したためこちらもエース不在のシーズンと

注目の開幕戦は2度のタイトル経験を持つ川井がライバルを圧倒。第2

戦関東で川井はスタート直後に転倒を喫し、チームメイト濱村いぶき(#17 / ホンダ)の全日本初表彰台初Vという快挙を許すもSUGOでは再び圧巻の走りで見事ランキングトップに返り咲いた。

2ヒート制で行われた第4戦中国大会は、本田七海(#4 / ヤマハ)と川井が優勝を分け合いランキングでは本田が川井に急接近。二人の対決に箕浦末夢(#9 / ホンダ)やマシンをホンダにスイッチした楠本菜月(#5)らに13歳の川上真花(#7 / ヤマハ)ら地元若手がどんな戦いを挑むか注目したい。

未来のスターライダーたちが鎬を削るチャイルドクラスやIB Openクラス、土曜日に行われる2st125の戦いにもぜひ注目して欲しい。

## 白熱のバトルで盛り上がる!

1. トップライダー&地元選手をチェック!
2. お気に入りのライダーを一人見つける!!
3. モトクロスだけの横一線スタートに全集中!!!
4. 頑張る選手を全身全力で応援しよう!!!!

## D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2023スケジュール

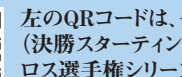
第1戦	HSR九州大会	4月 8~9日	熊本県 / HSR九州
第2戦	関東大会	5月 13~14日	埼玉県 / オフロードヴィレッジ
第3戦	SUGO大会	6月 3~4日	宮城県 / スポーツランドSUGO
第4戦	中国大会	6月 24~25日	広島県 / 世羅グリーンパーク弘楽園
第5戦	北海道大会	7月 30日	北海道 / 新千歳モーターランド
第6戦	近畿大会	9月 9~10日	奈良県 / 名阪スポーツランド
第7戦	HSR九州大会	10月 8日	熊本県 / HSR九州
第8戦	関東大会	10月 28~29日	埼玉県 / オフロードヴィレッジ
第9戦	MFJ-GP	11月 11~12日	宮城県 / スポーツランドSUGO

## D.I.D 全日本モトクロス選手権 第6戦 近畿大会 開催おめでとうございます。

HONDA

YAMAHA  
Revs Your Heart

SUZUKI



左のQRコードは、今大会のライブタイミングリザルトとライブ動画配信のダイレクトリンクです。また右のQRコードにアクセスすると、タイムスケジュール、予選結果(決勝スターティンググリッド)、リアルタイムリザルト(決勝結果)の他、メーカー、チームの公式レポートやライダーのFacebook、Twitter、Instagramなど全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークしてご利用ください。



地元全日本ライダー 安原さやが教える  
名阪SLはココを見る!

こんにちは安原さやです。レースには出てないですがモトクロスはもちろん今もバイクが大好きで、近畿選手権でマシナルを奪取させていただきました! 全日本の動画配信「moto バトル LIVE」では解説やインタビューの仕事をさせて頂いております。みなさん観てますよね?

さてこの名阪スポーツランドですが、サンド路面と切り通しの多いコーナー、ハイスピードなライバルが激しく交錯するコースは、初心者の方には大変なライバルの多いレースになると思います。レースのアドヴァイスをさせて頂いております。応援する選手やレースの様子を、その分ハイスピードの動画と、取り回しの良いレポート、どちらでも見られるようにしています。パドックがアツク、コンプレックスな会場なので、色々歩き回って自分だけの観戦ポイントを探するのも楽しいと思います!

ジ色のKTMが混じっていたりGASGASというメーカーはホンダと同じ赤い外装だったりします。

ゼッケンは白地がIA1、黒字がIA2、青がIB... なんですが、レディースも白地だし、よく見たらIA1にもIA2にも赤いゼッケンが混じってますよね。これは前年度トップ10のライダーだけが付けることを許されるプレミアムカラー。ゼッケンの数字は去年のランキング順なので、赤は強い、数字の若いライダーは速いと覚えてください。

あれれ、黒ゼッケンIA2には02~010のライダーがいますね。彼らは今年IAクラスに昇格したばかりのルーキーたち。シーズンの折り返し点を過ぎて慣れてきたとは言え、先輩の迫力に押されてみんなドキドキしています。スタートの前なんか正に口から心臓が出ちゃうんじゃないかってくらい緊張しているはず。そんな時は観客の応援が何より力になります。スタート前の選

らずいっちゃうはず。全国から集まったトップライダーたちのスピードとジャンプの迫力、随所で繰り広げられる抜きつ抜かれつバトルをまずは楽しんでください。最初は間近で見れる迫力を感じてもらえればいいと思うんです。様々なモータースポーツ競技の中で、予選レースからの横一線のスタートは、モトクロスだけだと言われています。

グリッドに着く順番は、土曜日に行われる予選の結果順。基本イン側が有利ですが、あまりインに集中するとラインが塞がれて、アウトのバンクから一気に抜け出す場合もあります。1コーナーをトップで立ち上がることをホールショットと言うんですが、それは針の穴



実績が証明する  
かわす性能の大切さ

ARAI  
Racing Specialties

V-CROSS WHITE

https://www.arai.co.jp/

IRIDING SPOT  
PERFORMANCE PRODUCTS.

モータースポーツからツーリングまで  
バイクライフをサポートする

(有)ライディングスポット  
横浜市戸塚区上倉田1767  
Tel.045-862-4878

suspension service  
Technix  
WWW.technix.jp